

SDGsについて考えてみよう

第2回 目標15 陸の豊かさも守ろう

今月からは17の目標のうち、日本製紙グループに関わりの深いものを中心に説明します。今回は、「木とともに未来を拓く」日本製紙グループの事業の源泉となる、森林に関する目標15について学びます。

宗田 鯉（そうだ がつお）です。イニシャルからSDGs君と呼ばれています。SDGsをよく知り、業務に生かすのが目標です。



QRコードもご活用ください。



■目標15 「陸の豊かさも守ろう」とその背景

〈目標〉

- 陸の生態系の保護と、持続可能な利用の推進
- 森林の持続可能な管理と砂漠化への対処
- 土地の劣化と生物多様性の損失を阻止



SDGsは目標とターゲット（具体的な目標）から成ります。目標15とターゲットの全文は[こちら](https://bit.ly/2PhwEvC)

〈ターゲット（森林に関するものを抜粋）〉

- 15.1 森林などの生態系の保全、回復及び持続可能な利用の確保
- 15.2 森林の持続可能な経営を促進し、世界全体で新規植林及び再植林を大幅に増加
- 15.5 自然生息地の劣化を抑制し、生物多様性の損失を阻止

アイコンだけではなく、目標とターゲットも確認したいですね。

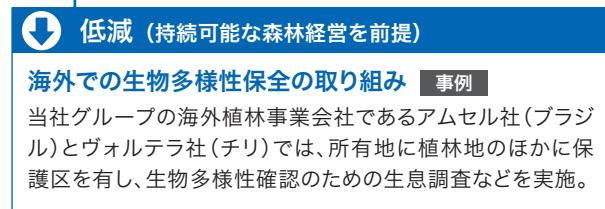
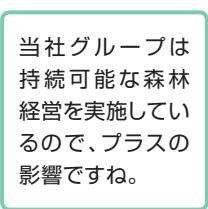
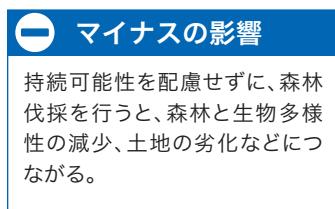
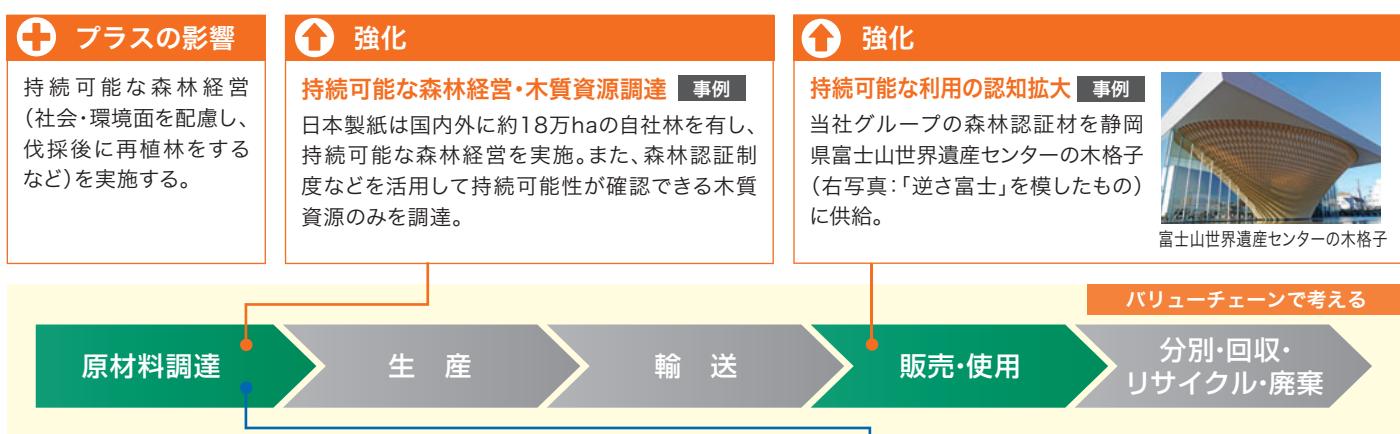


〈背景〉私たちの暮らしは、陸地と多様な生物たちに支えられています。中でも森林は、気候変動の緩和、生物多様性や土壤・水の保全、自然災害の軽減、木材など資源の供給等の役割を果たしています。しかし、途上国を中心に、農地への転用や違法伐採、薪炭材の過剰伐採、森林火災などにより、森林とそこに生息する生物が年々減少しています。目標15はそれらを阻止し、陸地の豊かさを守るために作されました。

■日本製紙グループの取り組み

目標達成のためには、バリューチェーン※の中で、目標に対するプラスの影響を強化し、マイナスの影響を低減することが必要です。当社グループの目標15に対する一例を示しました。他にもどのようなプラス／マイナスの影響があり、それを強化／低減するにはどうしたらよいか、考えてみましょう。

※ 製品またはサービスの形式で、価値を提供するかまたは受け取る、一連の活動または関係者の全体



皆さまからのご意見も募集しています。WEBアンケートにご協力ください。<https://bit.ly/2P9DcMr>

